

2025年10月12日～15日、私、青山指導員、岡本指導員、逸見指導員の4名で、島根・広島旅行に行ってきました。

学生の頃に修学旅行で行かれたことがある方もみえるかもしれませんが、当時はあまりその旅行の意義がわかっていなかったのので、年齢を経てもう一度、この修学旅行の意義を確かめに行きました。いわゆる「大人の修学旅行」です。

4日間の天候や陽気も良く、この旅行を引き立ててくれました。

10月12日

朝5時に瑞浪市を出発、高速道路を使い一路、最初の目的地「出雲大社」へ。

途中、SAで休憩をし、運転も交代しながらお昼過ぎに出雲大社へ到着。

で・す・が、駐車場探しで悪戦苦闘して、14時頃にやっと参拝できました。

旧暦の10月は、「神無月」と呼ばれ、日本の神社の神様が留守になると言われますが、出雲大社では、その全国の神様が集まることで「神有月」と呼ばれ、非常にご利益がある月で、参拝者も多いわけです...

ちなみに、境内にはウサギの像が数多くありますが、これはご祭神の大國主神が、「因幡の白うさぎ」を助けた話に由来しています。



しんじこ
穴道湖PAに

神楽殿前の大注連縄



日本一大きい
国旗



出雲大社の参道
出雲駅伝のスタート地

この後広島市に入り、初日は終わり。